











陸軍少將 白 水

期てある。即ち大女らんどし強なら  
 ば、強が弱を服するのは大宇宙の法  
 則である。相闘て強いものは無い。大が小を征  
 する。弱は強を征する。此の法則は、  
 彼は全世界の統裁者を爲り、被  
 統裁者をして言辭を爲さしめざるこ  
 とを以てして打破し得ざるに於て

漢城銀行専務 韓 相 龍  
 漢城銀行の専務として同行の總裁敎氏に伴ひて

貿易關係に於ては、  
昨年の輸出超過檢

神戸の川崎造船所及び範多氏の大坂鐵工所の如きは勿論、從來世間に餘

一億三千萬圓を上下す、之千九百十二年に於て我露國に全く見

長嶋牛姓名香  
幽霊山房主人謝

電話二一六六番  
板盤三四五四番

100

新  
六  
月  
號

10

▲▲廣 告▼▼

生形船 五千磅  
購買入札 望者ハ六月二日以後  
朝總府官報ヲ見ルヘシ  
大正五年六月日

京畿道

朝鮮總督府巡查受驗提要







平壤遊覽團出發



平壤遊覽團

一千の團員を乗せて  
新緑の柳都へ  
平壤遊覽團の南大門出發

平壤市中で日曜に何れかあれば、必らず雨に降る。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。

△十二輛の車に一杯  
△日清戦争に従軍  
△區々の神様を信

平壤市中で日曜に何れかあれば、必らず雨に降る。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。平壤の春は、五月から六月にかけて、雨の多い季節である。

牛蕃物語  
妻が離婚を有つた族

牛蕃物語。妻が離婚を有つた族。牛蕃物語。妻が離婚を有つた族。牛蕃物語。妻が離婚を有つた族。牛蕃物語。妻が離婚を有つた族。牛蕃物語。妻が離婚を有つた族。

米人開門を撮  
影して捕はる

米人開門を撮影して捕はる。米人開門を撮影して捕はる。米人開門を撮影して捕はる。米人開門を撮影して捕はる。米人開門を撮影して捕はる。米人開門を撮影して捕はる。

因果世の中  
男系の子を以て

因果世の中。男系の子を以て。因果世の中。男系の子を以て。因果世の中。男系の子を以て。因果世の中。男系の子を以て。因果世の中。男系の子を以て。

決別飛行  
スミス氏の市返

決別飛行。スミス氏の市返。決別飛行。スミス氏の市返。決別飛行。スミス氏の市返。決別飛行。スミス氏の市返。決別飛行。スミス氏の市返。決別飛行。スミス氏の市返。

新造の飛行機  
八二二の機を市返

新造の飛行機。八二二の機を市返。新造の飛行機。八二二の機を市返。新造の飛行機。八二二の機を市返。新造の飛行機。八二二の機を市返。新造の飛行機。八二二の機を市返。

将校の電車旅行  
市電で市内を巡る

将校の電車旅行。市電で市内を巡る。将校の電車旅行。市電で市内を巡る。将校の電車旅行。市電で市内を巡る。将校の電車旅行。市電で市内を巡る。将校の電車旅行。市電で市内を巡る。

趣味ある庭球  
の対抗戦

趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。趣味ある庭球の対抗戦。

味方の中幹  
の対抗戦

味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。味方の中幹の対抗戦。

山崎未亡人の葬儀  
山崎氏の葬儀

山崎未亡人の葬儀。山崎氏の葬儀。山崎未亡人の葬儀。山崎氏の葬儀。山崎未亡人の葬儀。山崎氏の葬儀。山崎未亡人の葬儀。山崎氏の葬儀。山崎未亡人の葬儀。山崎氏の葬儀。

廣江氏園遊會  
園遊會の開催

廣江氏園遊會。園遊會の開催。廣江氏園遊會。園遊會の開催。廣江氏園遊會。園遊會の開催。廣江氏園遊會。園遊會の開催。廣江氏園遊會。園遊會の開催。

近來の快事  
の対抗戦

近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。近來の快事の対抗戦。

小園隊分立の  
結果

小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。小園隊分立の結果。

新らしい家を  
建て

新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。新らしい家を建て。

△星の花が降る  
△日清戦争に従軍  
△區々の神様を信

星の花が降る。日清戦争に従軍。區々の神様を信。星の花が降る。日清戦争に従軍。區々の神様を信。星の花が降る。日清戦争に従軍。區々の神様を信。星の花が降る。日清戦争に従軍。

△日清戦争に従軍  
△區々の神様を信  
△妻が離婚を有つた族

日清戦争に従軍。區々の神様を信。妻が離婚を有つた族。日清戦争に従軍。區々の神様を信。妻が離婚を有つた族。日清戦争に従軍。區々の神様を信。妻が離婚を有つた族。

△妻が離婚を有つた族  
△男系の子を以て  
△因果世の中

妻が離婚を有つた族。男系の子を以て。因果世の中。妻が離婚を有つた族。男系の子を以て。因果世の中。妻が離婚を有つた族。男系の子を以て。因果世の中。

△因果世の中  
△男系の子を以て  
△新らしい家を建て

因果世の中。男系の子を以て。新らしい家を建て。因果世の中。男系の子を以て。新らしい家を建て。因果世の中。男系の子を以て。新らしい家を建て。

△新らしい家を建て  
△太陽風狂樟豆  
△太陽風狂樟豆

新らしい家を建て。太陽風狂樟豆。太陽風狂樟豆。新らしい家を建て。太陽風狂樟豆。太陽風狂樟豆。新らしい家を建て。太陽風狂樟豆。太陽風狂樟豆。

移轉ト電話開通  
太平通武丁目五拾  
移轉場所 八番地ノ貳  
長距離電話 一〇二八番  
廣江商會假事務所

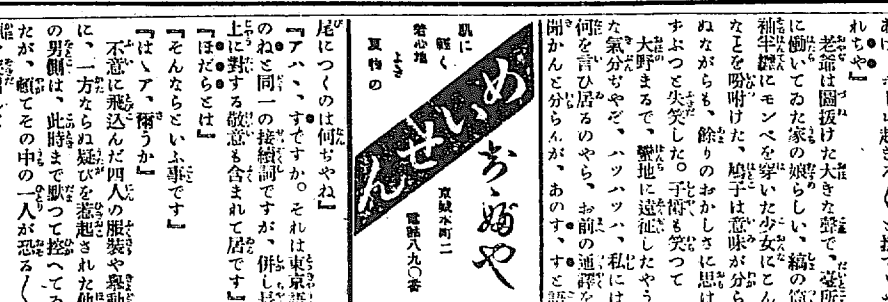
鉛鑛買入開始  
從來金、銀、銅、亜鉛、重石鑛等買入致居候  
處本月ヨリ更ニ鉛鑛買入開始仕候ニ付鑛  
量ノ多少ニ不拘續々御送鑛ノ程希望仕候  
▲前記鉛鑛中含有ノ金銀ニ對シテハ相當ノ  
代金御支拂可申候  
▲目下選鑛場建設中ニ付之方竣工次第  
貧鑛モ御引受可申候  
大正五年五月  
株式會社鎮南浦製鍊所

祝平壤遊覽團成功  
産國  
ルービロポッサ  
ルービヒサア  
多く賣れる  
ビールは  
新鮮なり



四熊狩

「や、おちよ、や。二階を掃除して  
な、火爐に火を入れて、お茶でもと  
ける支度をしてあげ、なに、蒲團を  
ばね、おちよ、あれでござい、な、太  
郎作が酔つて寝てるで、起したらと  
かんべな。起きないかよ、あの野郎  
ぼだらな、かもちないからほんだ  
ら（水柱持て、面を上りあけ下り



御利 下仁川	一泊三食に付金拾五圓	德島 岸
御下仁川 濱七ヶ地	九圓	
新刊書 販賣	地方助金送附	
古本高價買取	二重ウツパキ	
試讀を乞御覽即參上	京成本町四丁目	
電話	高女卒業二十二番	
既正し	會社大商店の事務見習	
又は帳簿	希望す (姓名不詳)	
店入用	要す 本人八九歳 市内に	

**京日案内**  
**普通**  
**番外**  
 (一) 一回金三十銭  
 (二) 一回金二十銭  
 (三) 一回金十銭  
 (四) 一回金五銭  
 (五) 一回金二銭  
 (六) 一回金一銭  
 (七) 一回金五銭  
 (八) 一回金二銭  
 (九) 一回金一銭  
 (十) 一回金五銭  
 (十一) 一回金二銭  
 (十二) 一回金一銭  
 (十三) 一回金五銭  
 (十四) 一回金二銭  
 (十五) 一回金一銭  
 (十六) 一回金五銭  
 (十七) 一回金二銭  
 (十八) 一回金一銭  
 (十九) 一回金五銭  
 (二十) 一回金二銭  
 (二十一) 一回金一銭  
 (二十二) 一回金五銭  
 (二十三) 一回金二銭  
 (二十四) 一回金一銭  
 (二十五) 一回金五銭  
 (二十六) 一回金二銭  
 (二十七) 一回金一銭  
 (二十八) 一回金五銭  
 (二十九) 一回金二銭  
 (三十) 一回金一銭  
 (三十一) 一回金五銭  
 (三十二) 一回金二銭  
 (三十三) 一回金一銭  
 (三十四) 一回金五銭  
 (三十五) 一回金二銭  
 (三十六) 一回金一銭  
 (三十七) 一回金五銭  
 (三十八) 一回金二銭  
 (三十九) 一回金一銭  
 (四十) 一回金五銭  
 (四十一) 一回金二銭  
 (四十二) 一回金一銭  
 (四十三) 一回金五銭  
 (四十四) 一回金二銭  
 (四十五) 一回金一銭  
 (四十六) 一回金五銭  
 (四十七) 一回金二銭  
 (四十八) 一回金一銭  
 (四十九) 一回金五銭  
 (五十) 一回金二銭  
 (五十一) 一回金一銭  
 (五十二) 一回金五銭  
 (五十三) 一回金二銭  
 (五十四) 一回金一銭  
 (五十五) 一回金五銭  
 (五十六) 一回金二銭  
 (五十七) 一回金一銭  
 (五十八) 一回金五銭  
 (五十九) 一回金二銭  
 (六十) 一回金一銭  
 (六十一) 一回金五銭  
 (六十二) 一回金二銭  
 (六十三) 一回金一銭  
 (六十四) 一回金五銭  
 (六十五) 一回金二銭  
 (六十六) 一回金一銭  
 (六十七) 一回金五銭  
 (六十八) 一回金二銭  
 (六十九) 一回金一銭  
 (七十) 一回金五銭  
 (七十一) 一回金二銭  
 (七十二) 一回金一銭  
 (七十三) 一回金五銭  
 (七十四) 一回金二銭  
 (七十五) 一回金一銭  
 (七十六) 一回金五銭  
 (七十七) 一回金二銭  
 (七十八) 一回金一銭  
 (七十九) 一回金五銭  
 (八十) 一回金二銭  
 (八十一) 一回金一銭  
 (八十二) 一回金五銭  
 (八十三) 一回金二銭  
 (八十四) 一回金一銭  
 (八十五) 一回金五銭  
 (八十六) 一回金二銭  
 (八十七) 一回金一銭  
 (八十八) 一回金五銭  
 (八十九) 一回金二銭  
 (九十) 一回金一銭  
 (九十一) 一回金五銭  
 (九十二) 一回金二銭  
 (九十三) 一回金一銭  
 (九十四) 一回金五銭  
 (九十五) 一回金二銭  
 (九十六) 一回金一銭  
 (九十七) 一回金五銭  
 (九十八) 一回金二銭  
 (九十九) 一回金一銭  
 (一百) 一回金五銭

實	英譯	和歌入門	獨學自在勉強仕方	うたの妻	實際
際	其面	影佐信雄二葉	佐々木信龍	藤原	露城
接				末吉	廣田
絡				雲南	廣田

新刊書御案  
 鐵礦物工業分拆法 船木書三  
 探鑛設計 內田健五郎  
 電氣工業力學 榎本實  
 中等化學通 解部引祐二  
 織物製造 法本野一  
 南洋通 覽坂本四

女<sup>定価七十五銭</sup>の結合<sup>六銭</sup>  
 露<sup>定価五十銭</sup>紅<sup>六銭</sup>露<sup>六銭</sup>  
 歡<sup>定価九十五銭</sup>の花<sup>八銭</sup>  
 修道講話  
 定価八八銭

市街大和町(歌森後座前)  
松岡旅館本店  
電話三〇五番電略マツ又マ  
學入門  
定版十五錢  
宗

---

---

六月一日の夕  
露深き七葉  
超し平儀の古  
義に趣味深く  
面白く拜讀仕  
りて

出来得る事なれば、越前守の至りに堪へ  
記載被下候は、本町五丁目の妙な兵  
隊の家に亂入二頭を倒ひ居り往來  
に吠へ著き、誠に困つたものにて  
人にて一つ投げたら最後態々大  
狼の親犬が出て誇ひもせずして文  
を並べたるとは何事か速に二正  
犬を檢査して、舉れば五丁目の  
土に與ふる害犬なり（實見生）▲兵  
縣々人會事務所は何所に有る哉御  
力の力は紙上に御教示願升（兵  
縣人）▲私の處に銀色の猿狐が一  
すが近頃其の葉に緑色の小さい卵  
が出来て漸次各葉面に傳染して行  
ます、善い治療方法を御存じの御仁  
當願で教へて下さい（素人盆栽家）  
櫻草、姫菊の御二人さん私はな  
の中の無情をかちつゝ机の前に  
案付書といふ態で（京城春雷）  
京の御美君に告ぐ君は學校を出る  
すぐ渡辭して官界に身をひそめた  
を聞いた時僕は全身に恐怖の身振  
をした、嗚呼情しかなく、君の胸

[illegible]

三〇〇  
五〇〇  
店

時代の要求により創

**最新鉄剤**

**フェエロール**

五〇〇  
三〇〇  
店

梅毒症

新劑

應用

皮膚病

新劑

應用

氣管支症

新劑

應用

大 中 小

五 十 十

八 七 十

分 分 分

● 製法は各埠にあり

● 創業元

● 大阪東區

● 道修町

大 中 小

五 十 十

八 七 十

分 分 分

六代理店

元 山 港

山 港

京城南大門通

釜山 港

大 中 小

五 十 十

八 七 十

分 分 分

期間六月二日

ヤ

德用

絹

大 中 小

五 十 十

八 七 十

分 分 分

鐘 詰 類 漆 器

德用

絹

大 中 小

五 十 十

八 七 十

分 分 分

**書店**

**衛生**

▼ 最新の見聞新図すべし - 購買は品本

「旦那方はどき御座つしやうなんだと  
何處からお出なつたす」  
と訊いた子館は驢をひねつて  
「私だや、是から熊野に行かうんぞ  
のぢや」  
「何ぞ熊野？」一同は愕然として知  
を見合つた。

■公州迂疎會句集

青簾竹露簾に描きたる雨  
風に富む池亭青簾捲きまゝ  
客贈受けし新刊の書や青簾  
路次との興の甚なき家や青簾  
このわたり貸家の殖ま青簾  
風渡る三十五樓青すたれ石  
人も無き縁に歌書散る青簾  
樓の欄し三十五間青簾  
山の名を嵐山と申し青簾鳥

[illegible]

**ル・デサツク**

男用 四拾粒  
女用 二拾粒

機形特製一個參拾錢  
月經帶一個八拾錢  
▲花柳病自宅療法  
京城永樂町三丁目  
ドラック商会清辨

石川醫學院  
城本町一丁目  
電話 專用三三七九

田兄弟屋支店  
電話七六二  
振替五號二八九九

津田兄弟屋  
類類類  
類東京澤庵石  
類朝鮮銘器  
類朝鮮銘器  
類炭油炭具

